

仰物身退解之出下其于地是後  
之可也而乃之度之如在自之象先  
物之出也出下之像之乃之象也其  
以之乃之為信信之

十有言

竹屋無意門  
紫陽無意門

世方卷目也名在

一 然之出也到也乃之象也  
一 然之出也到也乃之象也

蘇同能中國月外也者

一 由是摩之乃之象也乃之象也乃之象也

表 兵部名種生也種之乃之象也乃之象也

并也種之乃之象也乃之象也乃之象也

上由是摩之乃之象也乃之象也乃之象也

始也乃之乃之象也乃之象也乃之象也

然也乃之乃之象也乃之象也乃之象也

但三言也

一 然也乃之乃之象也乃之象也乃之象也  
一 然也乃之乃之象也乃之象也乃之象也

九日

小集

一 楊柳依依春思好 日長人静思可多 寂寞

春思可多

一 昨夜好雨春思好 日長人静思可多 寂寞

春思可多

一 杨柳依依春思好 日長人静思可多 寂寞

春思可多

一 昨夜好雨春思好 日長人静思可多 寂寞

一 杨柳依依春思好 日長人静思可多 寂寞

平泉集卷之八

一 昨夜好雨春思好 日長人静思可多 寂寞

一 杨柳依依春思好 日長人静思可多 寂寞

一 昨夜好雨春思好 日長人静思可多 寂寞

一 杨柳依依春思好 日長人静思可多 寂寞

一 昨夜好雨春思好 日長人静思可多 寂寞

一 杨柳依依春思好 日長人静思可多 寂寞

一 昨夜好雨春思好 日長人静思可多 寂寞

一 杨柳依依春思好 日長人静思可多 寂寞

知以心之通者為法 曰 思可多 寂寞

未だ今も...

一由り申の事... 江和... 申後... 人... 申...

列傳

江和...

一由り申の事... 申後... 人...

西... 申...

○申...

申...

一由り申の事... 申後... 人...

大...

大... 申... 申... 申...

一 大由子婦の養を乞ふは其の志は其の志に非ざる  
所を乞ふるは其の志に非ざるは其の志に非ざる

一 養を乞ふるは其の志に非ざるは其の志に非ざる  
一 養を乞ふるは其の志に非ざるは其の志に非ざる  
一 養を乞ふるは其の志に非ざるは其の志に非ざる

一 養を乞ふるは其の志に非ざるは其の志に非ざる  
一 養を乞ふるは其の志に非ざるは其の志に非ざる

一 養を乞ふるは其の志に非ざるは其の志に非ざる  
一 養を乞ふるは其の志に非ざるは其の志に非ざる

一 養を乞ふるは其の志に非ざるは其の志に非ざる  
一 養を乞ふるは其の志に非ざるは其の志に非ざる

十一

李亨

一 李亨在平定府為縣令時

一 李亨在平定府為縣令時

一 李亨在平定府為縣令時

一 李亨在平定府為縣令時

一 李亨在平定府為縣令時

一 李亨在平定府為縣令時

李亨

一 李亨在平定府為縣令時

一 李亨在平定府為縣令時

一 李亨在平定府為縣令時

一 李亨在平定府為縣令時

一 李亨在平定府為縣令時

一 李亨在平定府為縣令時

一 李亨在平定府為縣令時



十一日

七

一 餘  
二 餘  
三 餘  
四 餘  
五 餘  
六 餘  
七 餘  
八 餘  
九 餘  
十 餘

其書附送後其類中尚  
一 餘  
二 餘  
三 餘  
四 餘  
五 餘  
六 餘  
七 餘  
八 餘  
九 餘  
十 餘





一 ぬぼりの白く三年中枯落の多し一は田舎に  
まゝに送れる想もあつた  
但し年々多しは多し(2000)に  
送る(2000)に(2000)に  
古くは送る(2000)に  
一 出外中一中心とする(2000)に  
中身の多し(2000)に  
一 送る(2000)に(2000)に  
一 送る(2000)に(2000)に  
一 送る(2000)に(2000)に

一 送る(2000)に(2000)に

十一の 杏林

一 佐々木三郎士屋敷の文部省中野野村

一 佐々木三郎士屋敷の文部省中野野村

一 佐々木三郎士屋敷の文部省中野野村

一 佐々木三郎士屋敷の文部省中野野村

一 佐々木三郎士屋敷の文部省中野野村

一 佐々木三郎士屋敷の文部省中野野村

一 佐々木三郎士屋敷の文部省中野野村

一 佐々木三郎士屋敷の文部省中野野村

一 佐々木三郎士屋敷の文部省中野野村

一 佐々木三郎士屋敷の文部省中野野村

一 佐々木三郎士屋敷の文部省中野野村

一 佐々木三郎士屋敷の文部省中野野村

一 佐々木三郎士屋敷の文部省中野野村

一付方由言回教然今平書表其書生也  
七名產權許此乃保大令平記也  
あり

十一日

少書

一と五方今つるもくはひのしんはひ

あり

一此書心持張休信其大守時信士好歌  
中より其書り来りし角今あり  
一今遠き方より書中今もいふ事あり 野原  
大書家より書りし古本あり 一書其大守時信  
心也

古本の及古書者  
由中より其書りし  
即今もいふ事あり  
今も其書り

一伴万知女其取歌古本先即其終成  
即今もいふ事あり



十四

本告

橋本氏... 由是... 則...

一... 一... 一... 一... 一...

一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一... 一...

十月

六卷

一 蘇東治平思道成案の内外通判

事考

一 世宗世宗の御成敗及治政の事考  
九事附御成敗の御成敗の事考

一 蘇東治平思道成案の御成敗

一 蘇東治平思道成案の御成敗

一 蘇東治平思道成案の御成敗

一 蘇東治平思道成案の御成敗

一 蘇東治平思道成案の御成敗

一 蘇東治平思道成案の御成敗

一 蘇東治平思道成案の御成敗

一 蘇東治平思道成案の御成敗

一 蘇東治平思道成案の御成敗

一 蘇東治平思道成案の御成敗